

2024年12月19日

会社名 ニデック株式会社
代表者名 代表取締役社長 岸田 光哉
取引所 東証プライム(6594)
所在地 京都市南区久世殿城町338
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 渡邊 啓太
電話 (075) 935-6150

ニデック株式会社 オープン水冷式 CDU 累計出荷台数 5,000 台達成

ニデック株式会社(以下、「当社」)は、この度、AIサーバー向け CDU(Coolant Distribution Unit: 冷却液分配装置)の累計出荷台数が5,000台に達しました。

当社は、AIサーバーを中心とした高性能演算サーバーに搭載されるプロセッサの最適な冷却ソリューションとして、従来より Liquid to liquid の水冷技術に注目し、オープン水冷式の CDU を開発してまいりました。自社のタイ・アユタヤ工場において量産を行っており、2024年11月末には累計出荷台数5,000台を達成いたしました。今後は、米 NVIDIA 社の次世代 GPU Blackwell シリーズのリリースに伴う強力な冷却ニーズに対応すべく、次のステップとして累計出荷台数10,000台の達成を目指し、生産ラインの増強や新製品の立ち上げを加速してまいります。



CDU (Coolant Distribution Unit)

当社のタイ・アユタヤ工場は、ハードディスク用スピンドルモータに求められる高精密の加工部品を大量生産できる製造事業所として、これまで数多くの製品を社内・外に出荷してきました。CDU の生産を通じてその製造技術を最大限に活用し、現在では水冷装置の一大生産拠点へと発展を遂げました。

生成 AI 需要の高まりに伴い、水冷装置市場は今後も成長を続けると予想されており、当社は近い将来、CDU の生産能力を月産3,000台以上へ拡大することを視野に入れています。さらに、CDU と共に AI サーバー向けに使用されるコールドプレート(プロセッサの金属冷却板)やクイックカップリング(配水管接続部品)などの周辺部品の増産に向け、タイ、フィリピン、中国の各工場の設備増強を進めてまいります。

当社は、サーマルソリューションベンダーとして、AI テクノロジーの進化に伴う電力消費の増大という社会的課題に真摯に取り組んでいます。私たちは、AI 社会の技術基盤を支える重要な製品を提供し続け、持続可能な社会の実現にこれからも貢献してまいります。